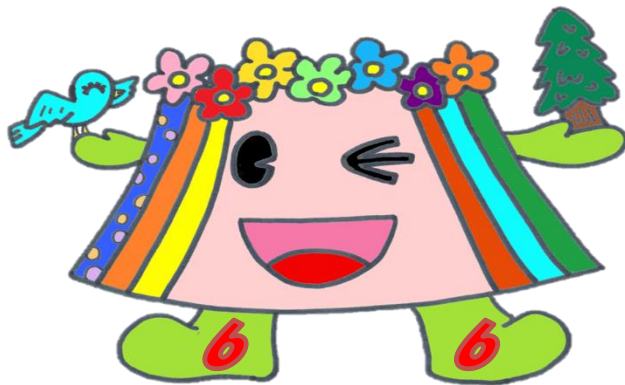


川崎市立西丸子小学校
2024年度学校運営について



R7. 2. 28
筒井 愛子

学校教育目標

バランスよく育つ。知徳体。
昔も今も変わらない。

自ら考え 正しく判断し
進んで実践する子

- みんなで考え合う子(頭に良いこと) かしこく
- なかよく力を合わせる子(心に良いこと) やさしく
- 約束 責任をはたす子(心に良いこと) いいしく
- 明るく たくましい子(体に良いこと) たくましく

めざす学校



- 学ぶ楽しさが味わえる学校
- 一人一人の子どもが生きる学校
- 保護者・地域とともに歩む学校

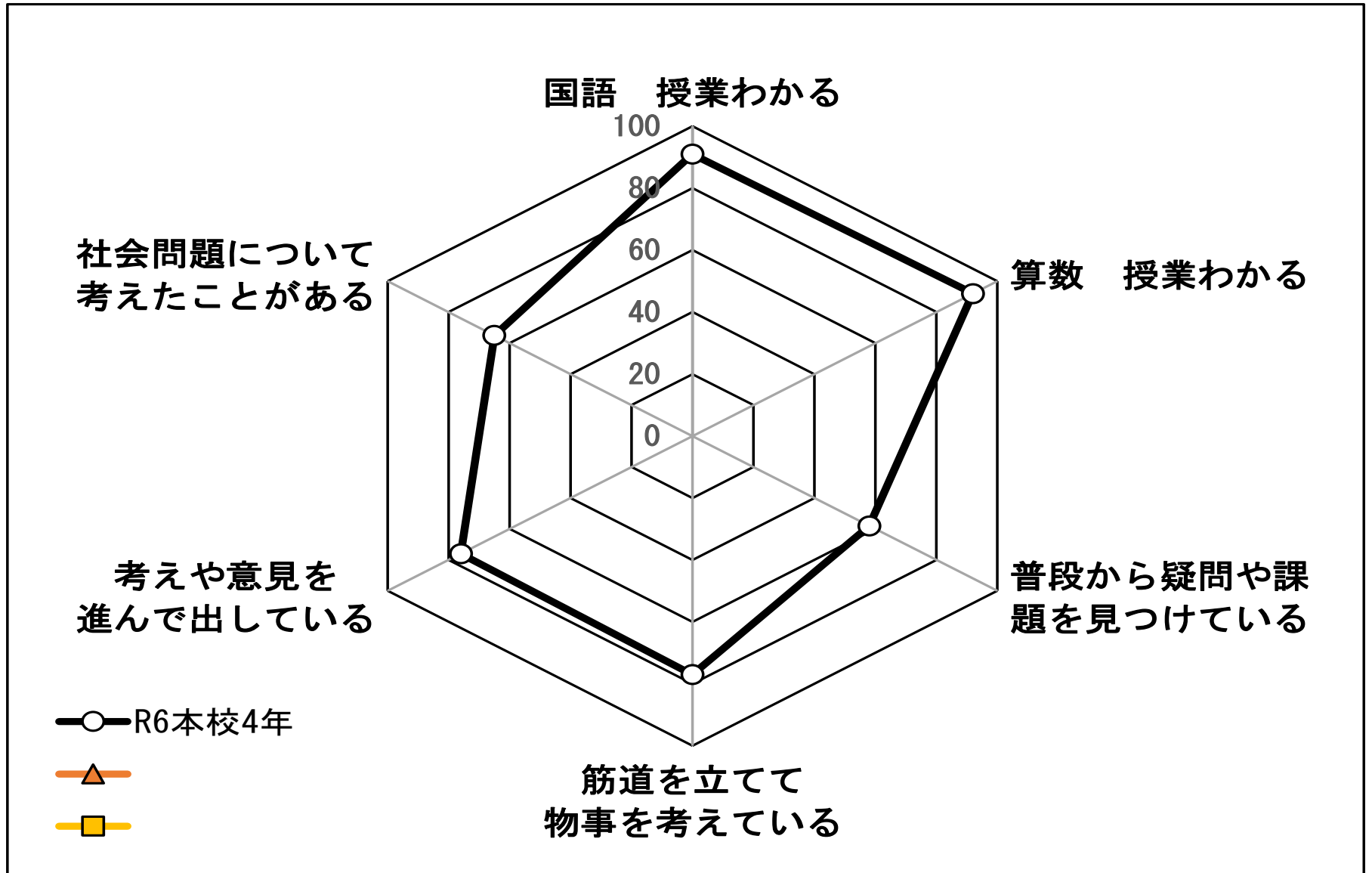
「いろいろあるけど、明日も行こう。」
と思う学校

- ・児童が安心して通える。
- ・保護者が安心して送り出せる。

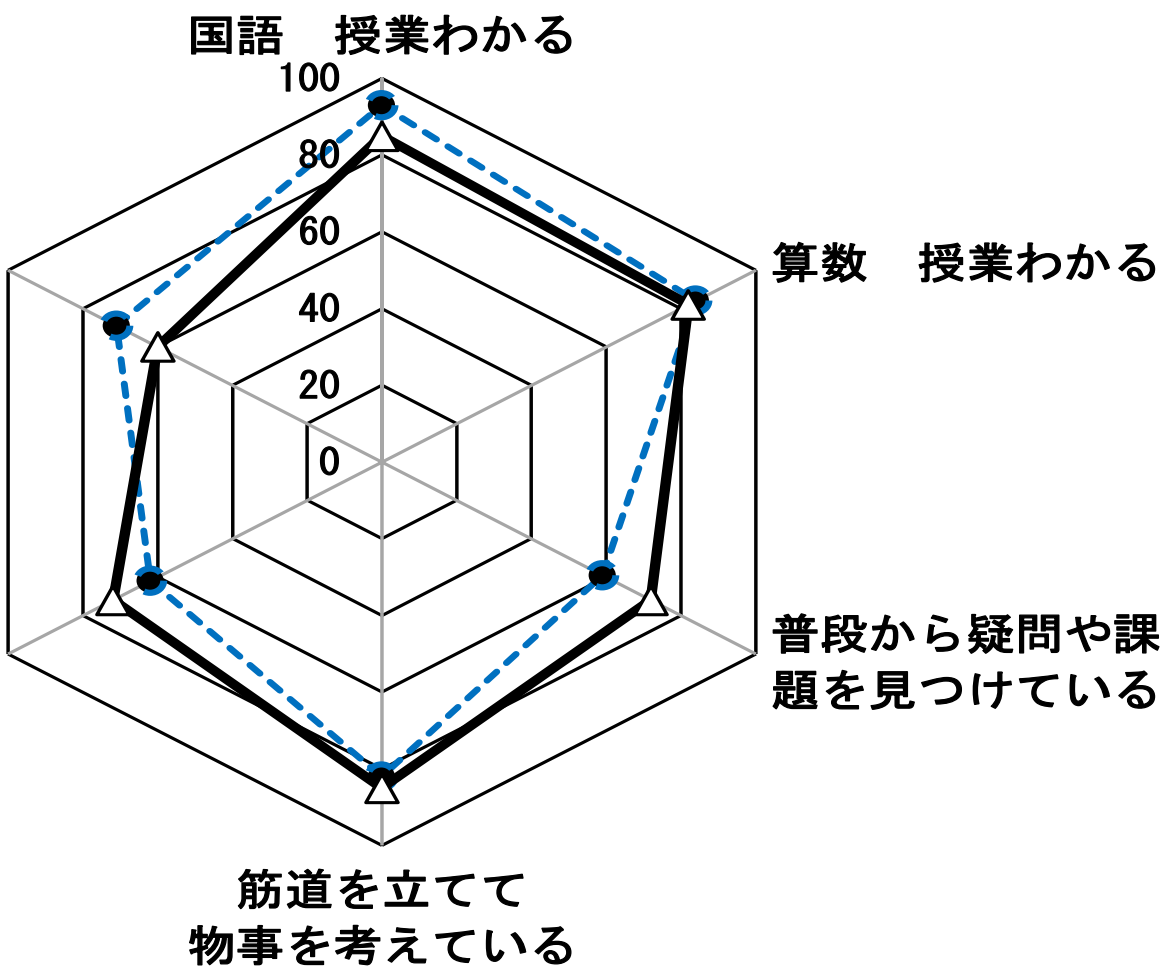
川崎市学習状況調査

- 昨年度からは、4,5,6年生の3学年で実施（以前は5年のみ）。
- 小学4,5,6年生、中学1,2,3の個人の結果が6年分蓄積される。
- 本校の結果は、どの学年もほぼ、平均を上回っているが、それだけではなく、各学年の強みや弱みを全教員で分析し、今後の見通しを立てた。

4年生の結果



5年生の結果



友達の意見に自分の考えをつなげて発言している

学習したことと生活とを結び付けて考えている

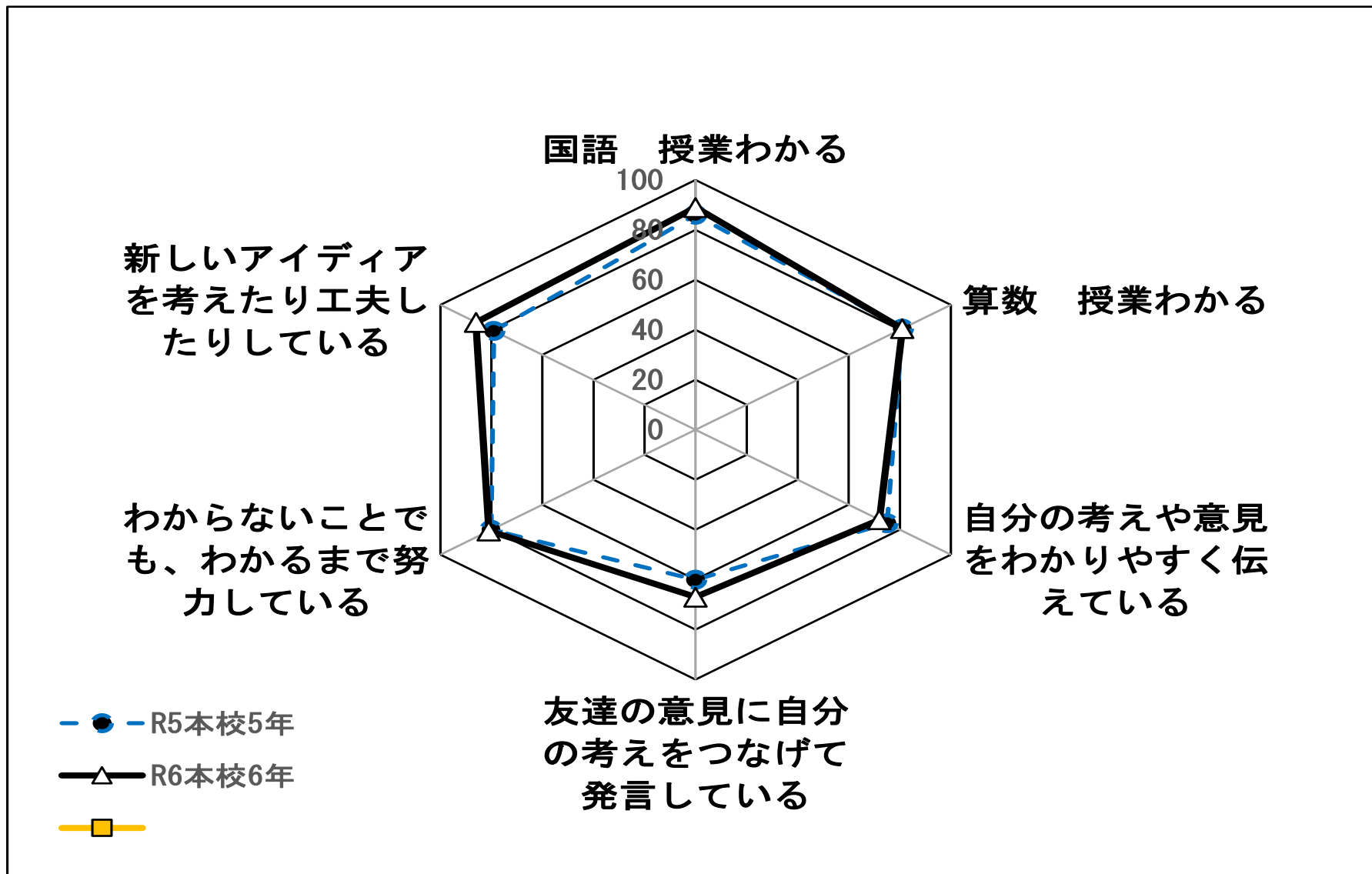
- R5本校4年
- ▲--- R6本校5年
-

筋道を立てて物事を考えている

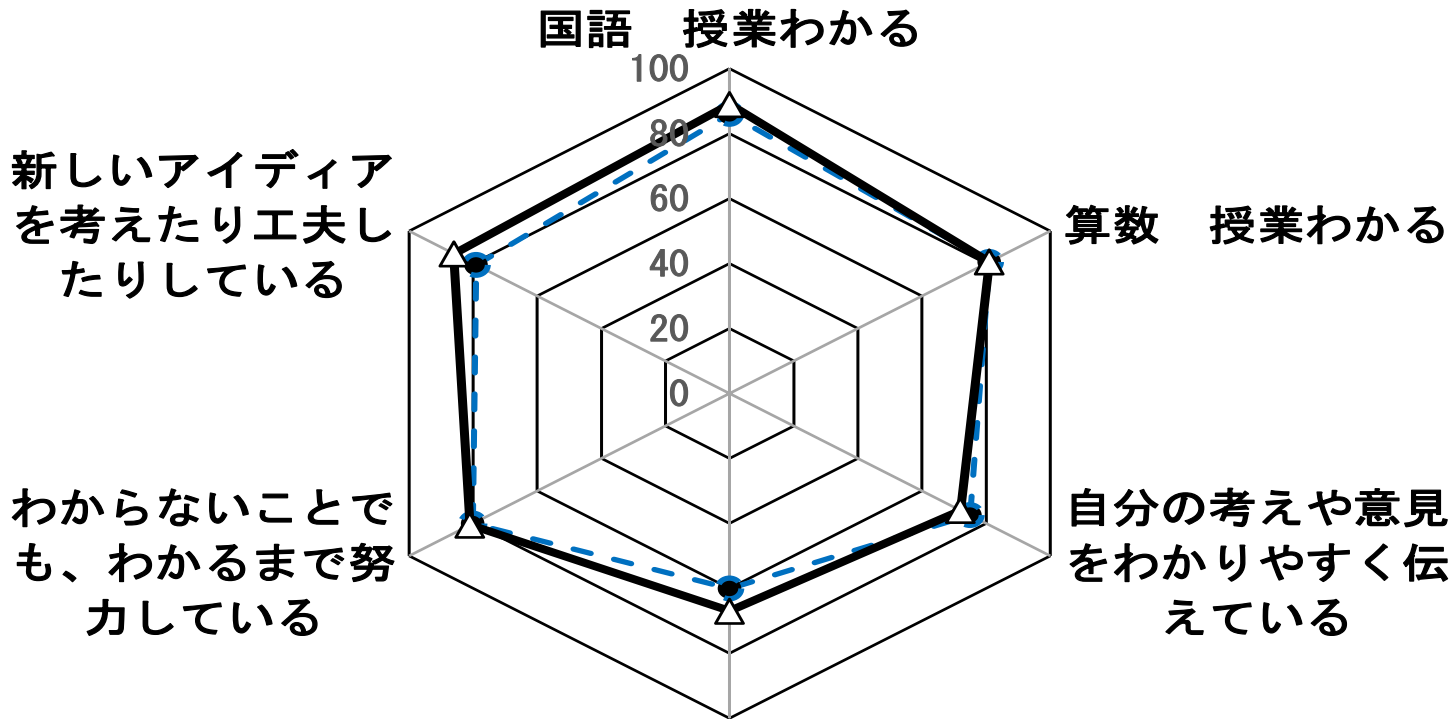
算数 授業わかる

普段から疑問や課題を見つけている

6年生の結果



6年生の結果(全国学力)



● R5本校5年

▲ R6本校6年

■

2024年度 中期学校経営目標

- ①児童の実態に合わせた教育活動の充実
- ②一人一人に寄り添う児童理解と
児童支援体制の確立
- ③児童の資質・能力の育成と
教師の授業力の向上
- ④現代的教育課題への対応
- ⑤地域に開かれた学校の実現

①児童の実態に合わせた 教育活動の充実

◎行事、教育活動の精選

・業務の合理化(脱古い慣習の踏襲)

◎本校に合った活動の検討と「西丸子スタイル」
の確立と発展

○校外学習、外部講師の招聘を精選して実施

・夢教育21の有効活用(当該学年だけでなく、
校内委員会を開催し、全体的な検討)

**行事の内容について、ご理解
いただけるよう、お伝えしていきます。**

②一人一人に寄り添う 児童理解と児童支援体制の確立

◎支援教育COを中心とした支援体制の整備

◎不登校対策の推進

・担任⇒CO⇒管理職の確実な情報共有と、保護者との連携で長期化防止。

○児童、保護者のニーズの理解と実態に合った支援。

◎必要に応じた関係諸機関との連携(COが中心)

**「とにかく、登校させる。」
にご協力いただいた結果です。
ありがとうございました。**

②一人一人に寄り添う 児童理解と児童支援体制の確立

- 学級経営の基本を全学級で共有
- 児童の自己肯定感と人権意識の向上

◎風通し良く、安定した学年・学級の経営。

○専科、級外教員との丁寧な情報交換、情報共有。

◎いじめ防止及び人権尊重教育の各学年に応じた取組。

○「にしまるこのやくそく」に沿った児童指導の徹底。

**学級、学年経営の充実
いじめ防止と人権尊重教育**

③ 児童の資質・能力の育成と 教師の授業力の向上

- ◎ 「聴く力」「伝える力」の育成
- 日常生活における人とのかかわりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
 - ・ 日常活動や授業を通して、「聴く力」「伝える力」を高める。
- 国語の授業や日常活動の中で「西丸子の聴く力、伝える力」をのばしていく。

日常でも生かせる「聴く」「伝える」

③ 児童の資質・能力の育成と 教師の授業力の向上

- ◎教科担任制(算数、体育、理科、音楽、図工等)の推進と授業の質の向上
- 担任との情報交換を丁寧に行う。
- ◎特別支援学級の指導体制の再編
- 専科による指導を導入し、小集団での学習を推進。

**教師の専門性を高める。
特別支援学級にも全職員が関わる。**

④現代的な教育課題への対応

◎GIGAスクール構想の推進

◎カリキュラムとの関連付けの確認

○タブレット端末を授業の中で積極的に活用
(ステップ3への移行)

○教職員自身の業務でもタブレット端末を引き続き活用

ルールを守ってGIGA端末利用を推進

④現代的な教育課題への対応

- 働き方改革の推進
- キャリア在り方生き方教育の推進
- 業務の見直しと効率化の推進
- 欠員補充やフォロー体制の工夫
- キャリア在り方生き方教育と授業との関連付
- 市政100周年への協力と創立70周年準備

**子どもに返る働き方改革
創立70周年準備**

⑤地域に開かれた学校の実現

- ◎コミュニティ・スクールの推進
- 学校だより、HP等による教育活動の広報
- ◎コミュニティ・スクールと教育活動のリンク
- 児童と触れ合う機会を増やす。
- 学校評価アンケートの効果的な活用
- 学校だより、HPの内容の充実
- 保護者や地域の方と対面する場面を大切に
し、学校の教育方針や姿勢を伝えていく。

**保護者、にしコミとの情報共有
協力体制の具体化**

⑤地域に開かれた学校の実現

◎DX化に向けた改革の推進

◎DX化へ移行(ペーパーレス化と保護者への
周知)

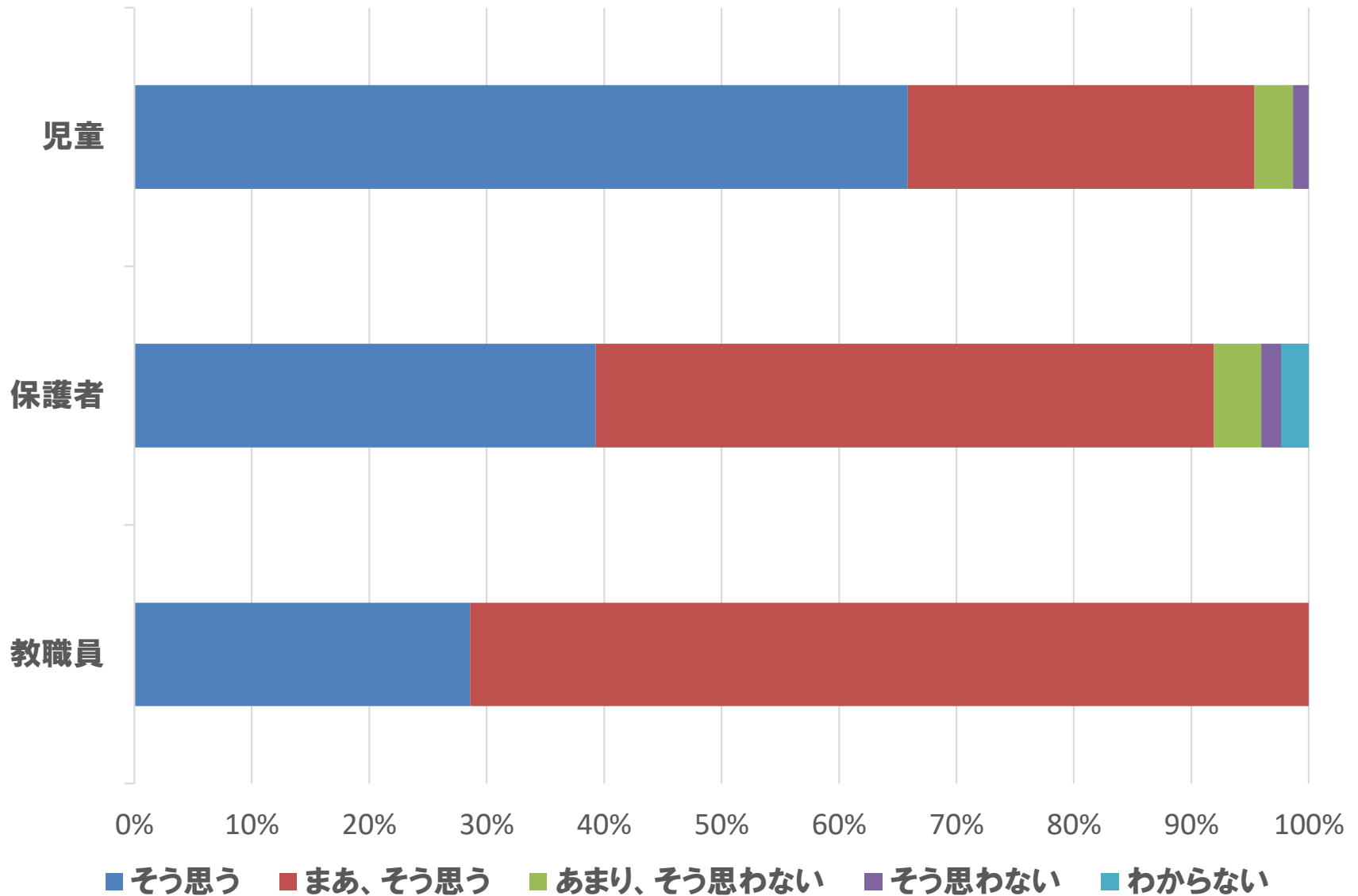
◎ミマモルメ配信メールの効果的な活用

合理的かつ確実な連絡体制

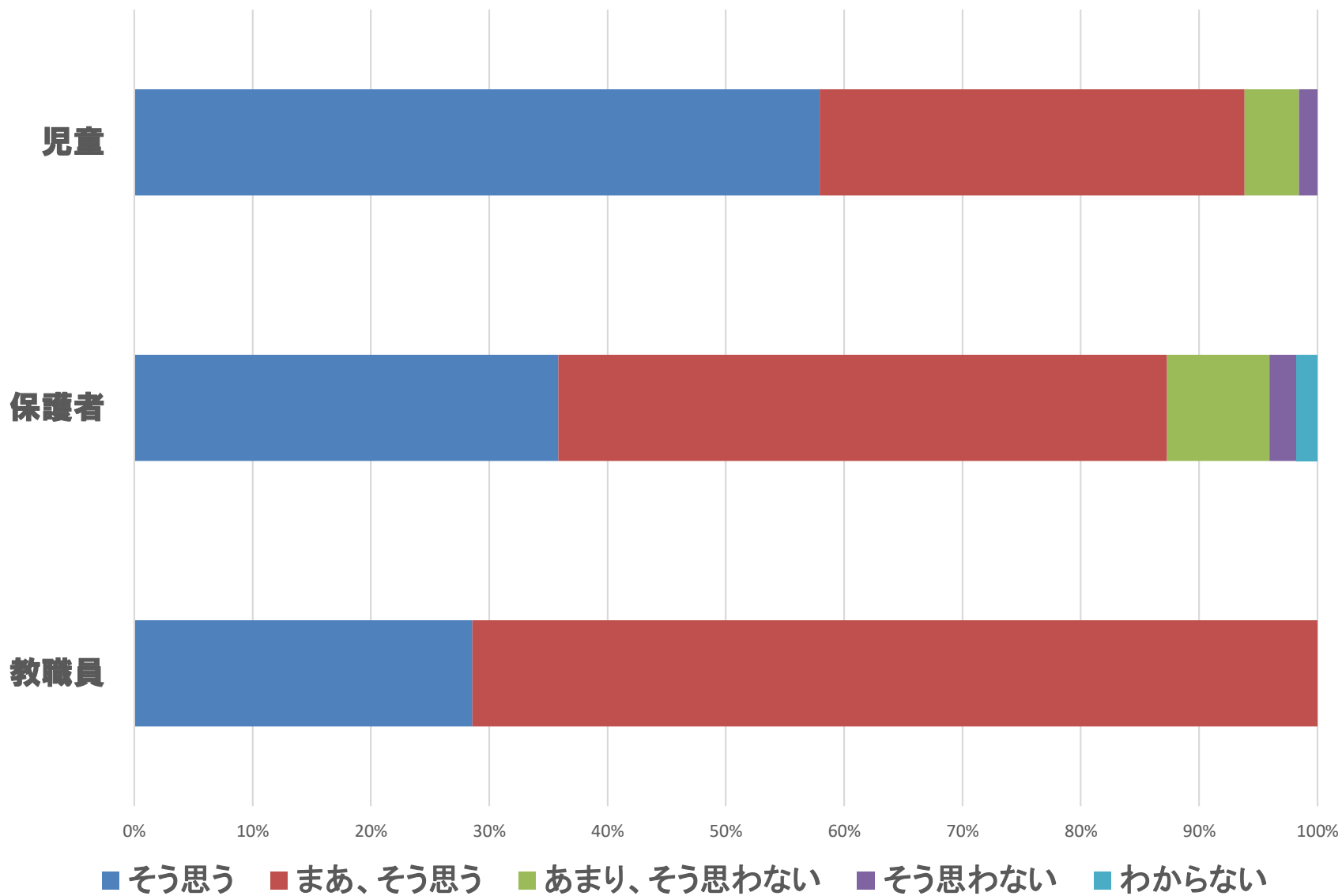
令和6年度 学校評価アンケート

- 児童、保護者、教職員の結果をお知らせします。
- 保護者、教職員の項目は、すべて同じです。児童の項目は、分かりやすい文章に変えています。1～4までの項目の内容は、保護者、教職員のものに準じています。
- 本年度から、教職員は、児童と関わる職種のみにしました。自分で実践しているのに、「わからない」では、調査の目的に合わないためです。

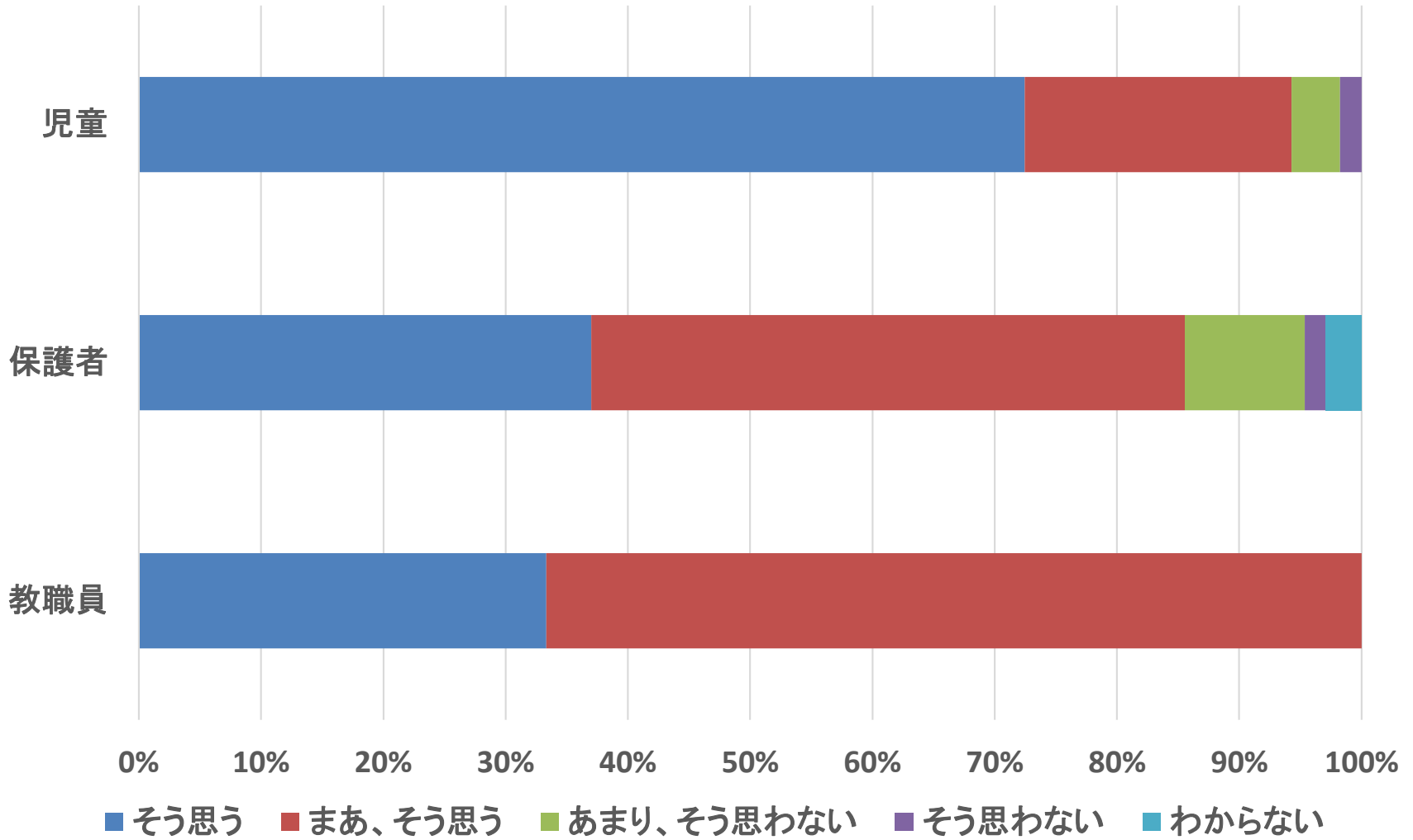
1 授業での学びや成長がうかがえる



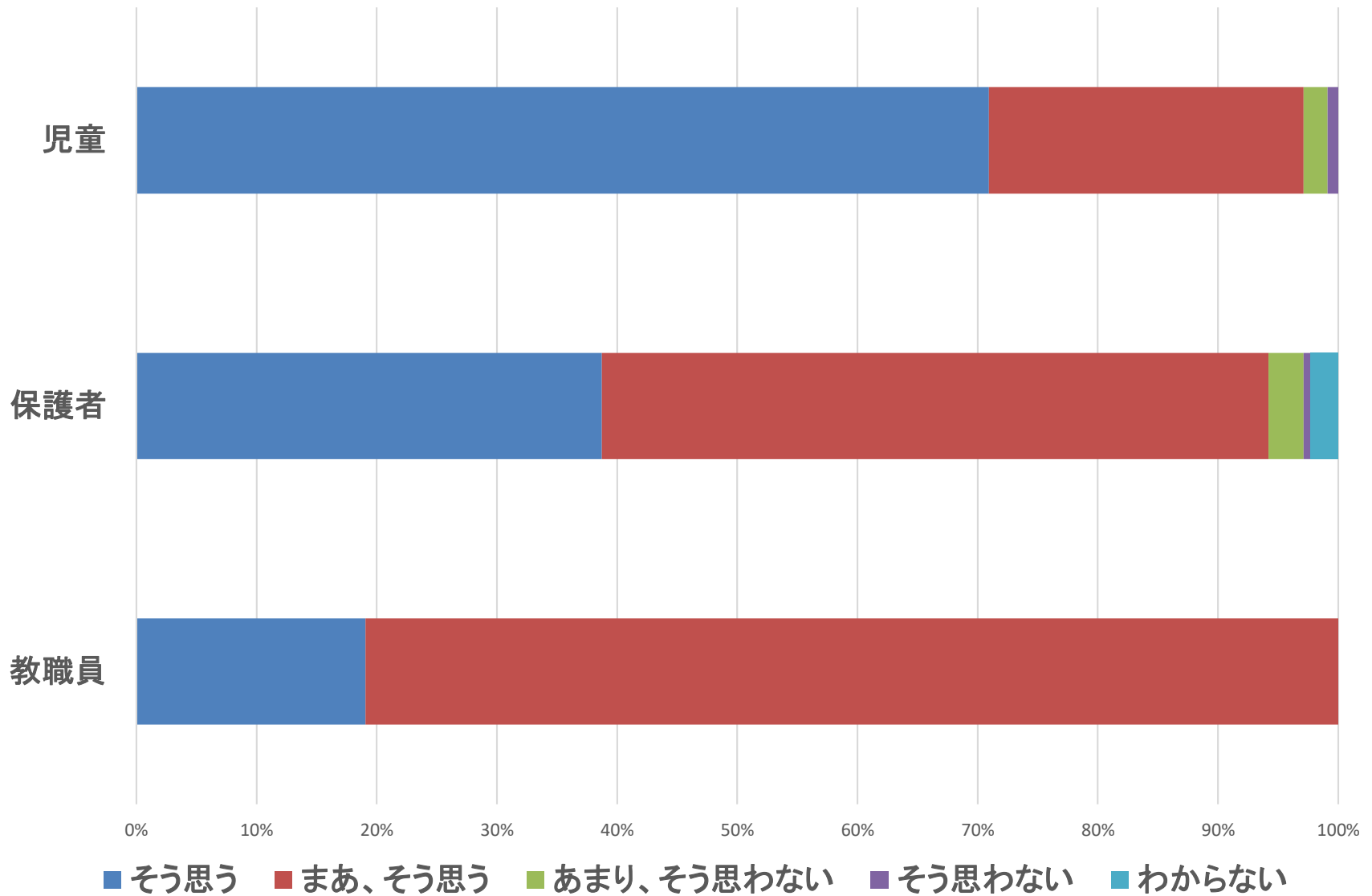
2 前向きに学習に取り組んでいる



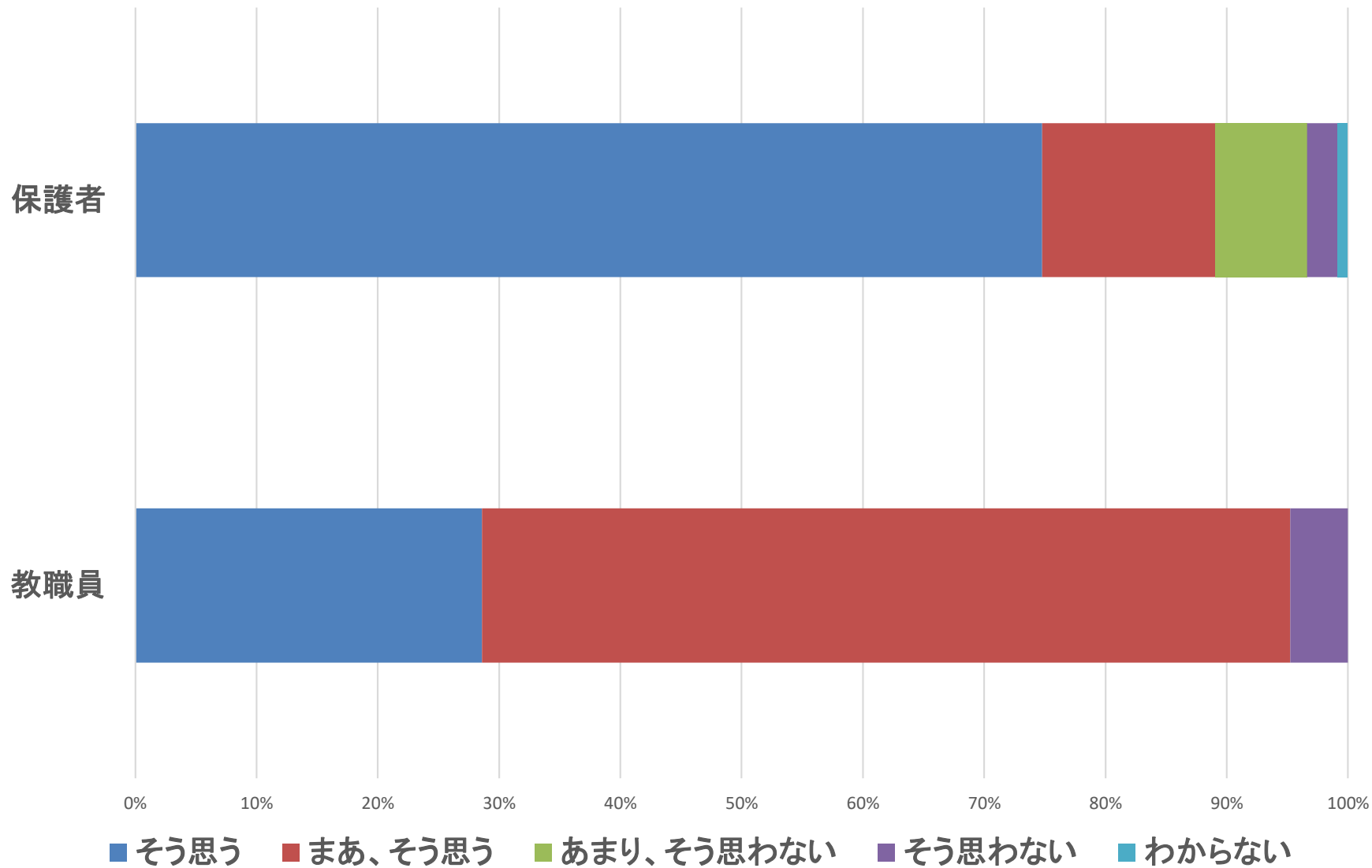
3 個別最適な学びに向けた支援



4 係活動や行事への取組



5 情報発信



学校評価アンケート(記述式抜粋)

- 丁寧できめ細かい、熱心、親身な指導で、子どもは楽しく通っている。
- 先生が相談に乗ってくれる。児童のことをよく見てくれている。
- 学校が楽しいようで、家でも学校の話がたくさんしてくれる。
- 子どもがしっかりしてきた。

などなど、プラスの評価を、たくさんいただきました。これを励みに、教職員一同、来年度も努力してまいります。

学校評価アンケート(記述式抜粋)

その一方で、課題もいくつかいただいています。

- ①GIGAを使った授業(持ち帰りも含め)、共生*共育、外国語活動など、子どもから話を聞くと、様子が分かりにくい。
- ②体育時や登下校の防寒グッズを見直してほしい。
- ③連合行事の参加、運動会の種目(リレー、ソーランなど)について、検討してほしい。
- ④給食時の対面について、見直してほしい。
- ⑤授業時間を再検討してほしい(水曜6時間など)。
- ⑥除草作業を増やしてほしい。
- ⑦学んだことを家でも伝えさせてほしい。

などなど、すぐに変えて問題ないものには、迅速に対応します。

関係者評価1

◆コミュニティ・スクール委員の皆様のご意見を反映させていただきます。

◎運動会について

- ・学習指導要領との関係も理解するが、伝統種目は残してほしいという意見が多いようだが…。
- ⇒運動会については、これまで決まりがなかったため、流動的だったが、花笠(2年)、ソーラン(6年)は固定することが、本年度の反省で決まった。

関係者評価2

◆コミュニティ・スクール委員の皆様のご意見を反映させていただきます。

◎専科制がとても良い。

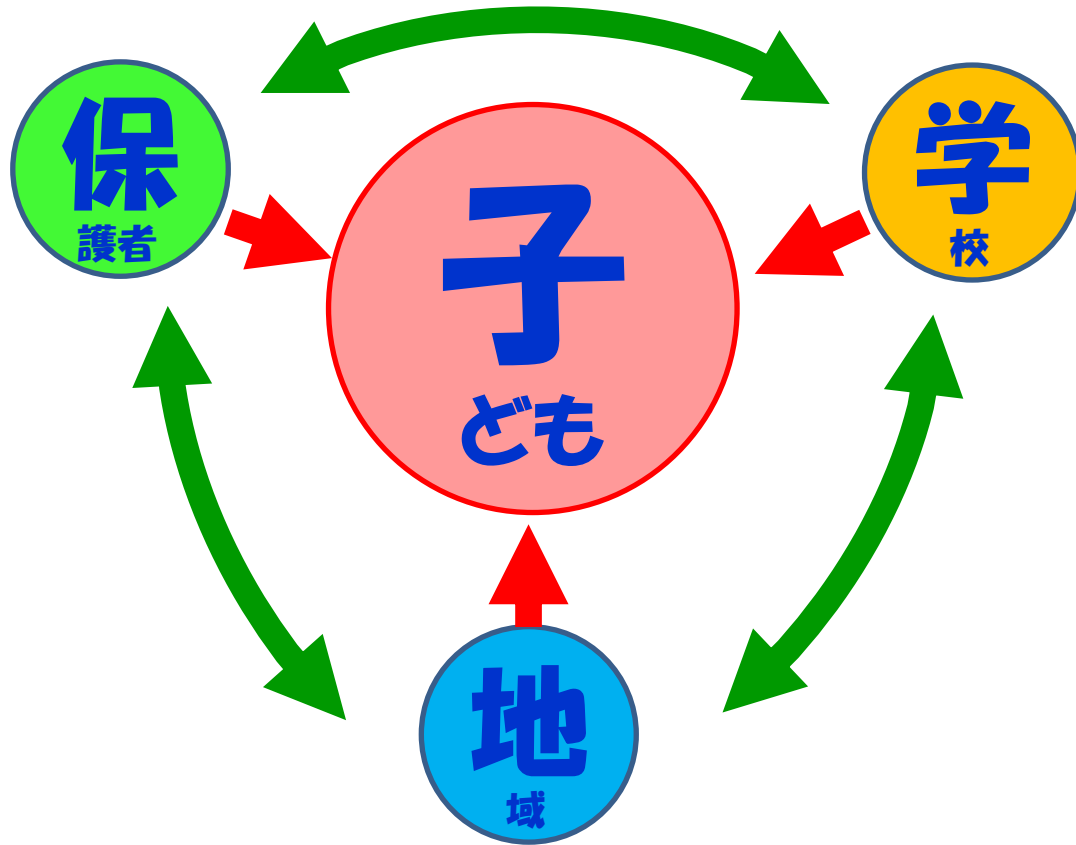
・児童にとっては、専門性の高い教員から学ぶことができ、担任はその時間に、見守りや他の業務を行うことができる。

◎その他

・(ミマモルメに登録していただいたことで)学校の様子がよく分かるようになった。

・対応等で困った時は、学校だけで抱えず、相談に乗りたい。

子どもを真ん中に！



2025年度 中期経営目標（案）

- ①一人一人に寄り添う児童理解と
児童支援体制の確立
- ②児童の資質・能力の育成と
教師の授業力の向上
- ③現代的な教育課題への対応
- ④地域に開かれた学校の実現

児童数の**予想**

- 入学者数の予定 **73名程度** **2~3クラス**
 - 2年生**3クラス**
 - 3年生**3クラス**
 - 4年生**3クラス**
 - 5年生**3クラス**
 - 6年生**2クラス**
 - センター級(特別支援級)**4クラス**
- 合計16~17クラス+4クラス 約480名**

法律による規定ですので、今後の増減で変わる可能性があります。

**1年間ありがとうございました。
来年度もよろしくお願いたします。**



**11月8日(土)は、創立
70周年記念式典です。
児童は登校です。保護
者の皆様には、当日で
はなく、リハーサルを
ご覧いただく予定です。**